

学校だより

6月号

赤見っ子

赤見台第一小学校 令和7年5月30日(金)
鴻巣市赤見台4-19-1 TEL 048-596-1688
<https://akal-e-konosu.edumap.jp> FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るい心で 助け合う子
(か) 体も心も たくましい子
(み) 自ら学ぶ かしこい子

～テキパキにここに赤見っ子～



真剣勝負をエンジョイ！

～Cブロック球技大会を終えて～

校長 林 義典

最高学年となった新6年生が、5月15日(木)鴻巣市立総合体育館にて行われた鴻巣市小学校球技大会(バスケットボール)大会に参加しました。Cブロックの本校は、近隣の箕田小、鴻巣北小、赤見台第二小と対戦しました。

大会に向けての放課後練習では、一人一人が大変真剣に、そして前向きに取り組んでいて、「バスケットボールがうまくなりたい」、「大会で勝ちたい」という気持ちが、練習の態度や学年全体の雰囲気によく出ていました。

また、大会当日は、「壮行会で激励してくれた1年生から5年生のために」、「クラス、チームのために」、そして「自分のために」と、本番での緊張感を全身で感じながら、勝利をめざしての全力プレーを見せてくれました。一人一人がよく走り、ゴール前では、積極果敢にシュートを打ち、相手の得点を阻止するために必死に手を上げディフェンスをしていました。本校の最終戦で、2組のAチームが18対12で勝利を収め、1組のAチームも6対8と、もう少しで勝利となる大接戦を繰り広げ、大会を終えることができました。閉会式直後に子供たちに感想を聞くと「自分なりに精一杯頑張ったが、相手が強かった」、「負けてしまったけれど、思いっきりできたので楽しかった」、そして一番多かった感想は「本番でシュートを決めるのが難しかった」でした。どのゲームもシュート数は変わらない、あるいは、本校の方が多くシュートを打つことができていましたが、「惜しいところでゴールに嫌われていたな」と私自身も応援する中で感じました。お陰様で、子供たちの真剣勝負を楽しむ姿や大会直後の率直な感想の中に、多くの学びや成果を見い出すことができた球技大会となりました。

保護者、地域の皆様には、本行事へのご理解との協力、そして、6年生への温かいお声がけに改めてお礼を申し上げます。あわせて、壮行会にて心のこもった激励をしてくれた1年生から5年生、そして、大会当日、会場にて温かい声援を送っていただきました保護者、ご家族の皆様にご心より感謝いたします。